

《新闻话语》 “地球变暖”

美国前副总统阿尔·戈尔参加演出、并获得今年奥斯卡最优秀纪录片奖的电影《来之不易的真相》，不仅在美国，更在世界各国引起了强烈的反响。这部影片通过真实的画面和数据，向人们呼吁地球正在疾步快进地变暖，而这一结果将不仅仅给我们这一代，更将给我们的子孙后代，带来远远超出我们想象的影响。

“地球变暖 (global warming)”指的是随着大气中以二氧化碳为代表的、具有温室效应的气体浓度不断上升，从而使那些本应排放到大气层外的热能受到抑制，导致地球表面的大气及海洋的平均温度于是出现上升的现象。

造成具有温室效应的气体大量产生的元凶正是人类本身。工业革命之后，人们为了追求便利而富裕的生活，不断地大量消耗着煤炭及石油等石化燃料。单单美国、加拿大、欧盟各国以及日本等先进国家，就占据了全世界二氧化碳排放量的一半。其中美国的排放量最为惊人，仅美国一国，就占据了全世界二氧化碳排放量的四分之一（其人口仅为世界总人口的 4.6%）。单从这一点，就可以说先进国家对于地球变暖这一问题，应该承担大部分的责任。

根据联合国 2001 年召开的“有关气候变化的政府间专业委员会 (IPCC)”会议报告预测，地球若是继续按照现在的速度变暖的话，那么到了 2100 年，整个地球的平均气温最高将上升 5.8 摄氏度；海洋表面最高将上升 95 厘米。这表明人类文明社会将要经历的是迄今为止从来没有过的巨变。

现下，世界各地已经不断地出现被认为是源于地球变暖的各种反常现象。去年夏天，席卷美国南部的飓风“卡特利娜”，以及给中欧带来 1900 名以上死者的热浪，据称都是源于地球变暖。

而日本，近年也不断地出现集中性暴雨及飓风等反常气象。另外，伴随气温上

《ニュースの言葉》 「地球温暖化」

アメリカの元副大統領、アル・ゴア氏が出演し、今年のアカデミー賞最優秀ドキュメンタリー賞などを受賞した映画『不都合な真実』はアメリカ国内だけでなく、世界中で大きな反響を巻き起こしました。この映画では、地球温暖化の急速な進行は私たちの想像をはるかに超える影響を私たち自身だけでなく子孫にももたらすことをリアルな映像やデータを示しながら訴えています。

「地球温暖化 (global warming)」とは、二酸化炭素をはじめとする温室効果ガスの大気中の濃度上昇に伴い、大気圏外への熱の放出が過度に抑えられることにより地球表面の大気や海洋の平均温度が上昇する現象のことです。

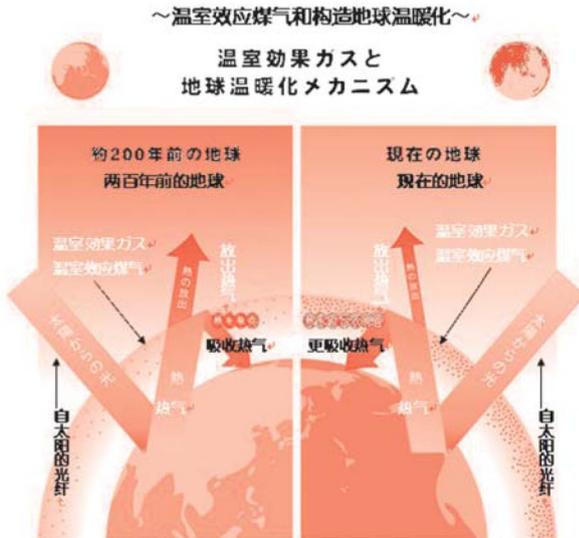
温室効果ガスが多くなりすぎってしまった原因は人間にあります。産業革命以来、私たちは便利で豊かな生活を求めて、石炭や石油などの化石燃料をふんだんに消費し続けてきました。アメリカ、カナダ、EU諸国、日本などの先進諸国だけで世界の半分の量の二酸化炭素を排出しています。また、アメリカの排出量は特に多く、一国だけで世界の4分の1（人口は世界の4.6%）を排出しています。このこと一つをとってみても、地球温暖化に先進諸国は大きな責任を負う必要があると言えます。

国連の「気候変動に関する政府間パネル (IPCC)」の2001年の報告によると、このまま地球温暖化が進行すると、2100年には地球全体で平均気温が最大で5.8℃上昇し、海面は最大で95cm上昇すると予測されています。この急激な変化はこれまで文明社会が体験したことのない大きな変化です。

升及干旱等灾害的频频发生，全世界的农作物预计将会出现大幅度减产的情况。在这种形势下，粮食自给率极低（截止2005年度为28%）的日本，有可能会受到极其惨重的打击。

◇参考

- 1 若是您对地球变暖问题感兴趣的话，敬请参阅以下网站内容。
气象厅 / 地域环境・气候
<http://www.jma.go.jp/jma/kishou/known/kikou.html>
地球变暖・我们的未来 h
<http://contest2004.thinkquest.jp/tqj2004/70383/index-jp.html>
- 2 我们在本期《新闻话语》栏目中，为大家介绍了地球变暖的问题。而这一问题将会变得更加重要。因此本刊今后也将继续连载围绕此问题的评论及报道。（やま）



イラスト：全国地球温暖化防止活動推進センターホームページより <http://www.jccca.org/>

插图：是从“全国地球温暖化防止活动推进中心”的网页上转载下来的。

現時点でも既に、地球温暖化が原因とみられる様々な異変が各地で現れてきています。昨年さくねんの夏なつ、アメリカ南部なんぶを襲おそったハリケーンハリケーン「カトリーヌ」カトリーヌやヨーロッパ中部おほろで1900人以上にんいじょうの死者ししゃを出だした熱波ねつぱも地球温暖化の影響えいきょうだと指摘してきされています。

日本にっぽんにおいても近年きんねん、集中豪雨しゅうちゅうごううや竜巻たつまきの発生はっせいなどの異常気象いじょうきしょうが頻発ひんぱつするようになってきており、また、気温の上昇かんや干ばつぞうの増加ぞうかなどによって、世界的に農作物の生産高せいさんだかが大幅おほはばに減少げんしょうすることも予測よそくされる中で、穀物自給率こくもつじきゅうりつがきわめて低いひく（2005年度時点としでんで28%）日本はとりわけ大きな打撃だげきを受けるおそれがあります。

◇参考

- 1 興味きょうみのある方かたは、以下のインターネットのサイトさいとをご参照さんしょうください。
气象厅 / 地域環境・气候
<http://www.jma.go.jp/jma/kishou/known/kikou.html>
地球温暖化・私たちの未来みらい
<http://contest2004.thinkquest.jp/tqj2004/70383/index-jp.html>
- 2 今回は「ニュースの言葉」として取り上げましたが、地球温暖化問題もんたいは今後ますます重要性じゅうようせいが高まるたかと思われるおもので、今後こんごも本誌ほんしにおいて解説記事かいせつきじを連載れんさいしていきます。（やま）